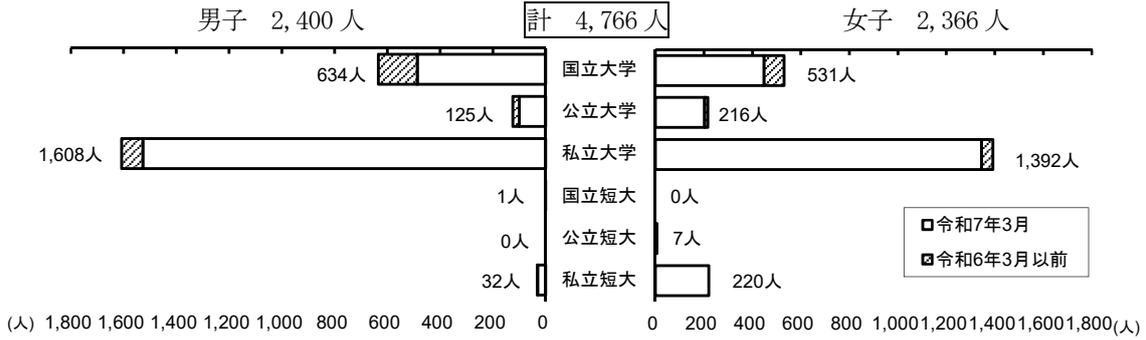


令和7年度 高等学校卒業後の進学状況調査の概要(公・私立)

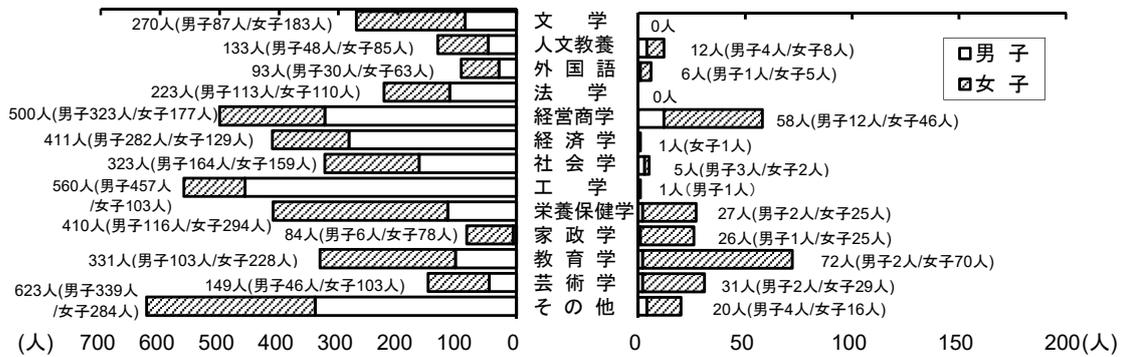
【大学(学部)・短期大学(本科)の設置者別進学者数】(令和7年3月卒業者、令和6年3月以前の卒業者含む)



- 令和6年3月以前の卒業者を含む大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,766人を、進学先の大学・短期大学の設置者別にみると、男女とも私立大学が最も多く(男子67.0%、女子58.8%)、次いで国立大学の順となっている。(男子26.4%、女子22.4%)
- 過年度卒業生の進学割合は、全体の8.3%となっており、内訳を見ると、男子では10.6%、女子では6.0%を占めている。

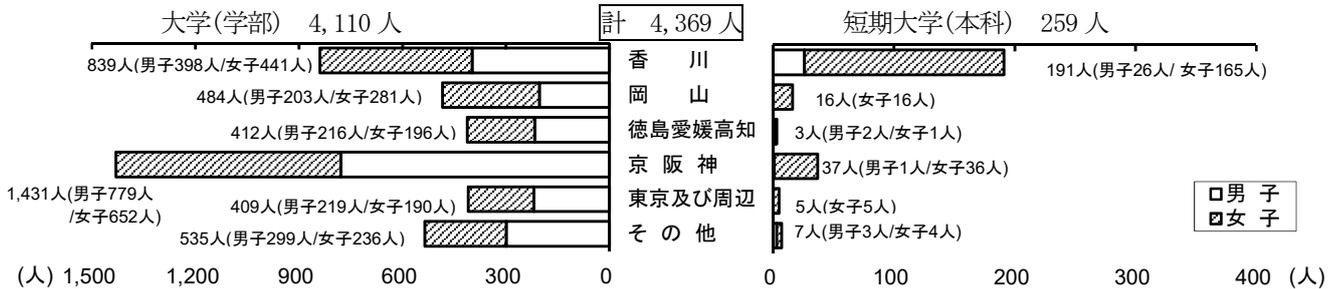
【大学(学部)・短期大学(本科)の専攻分野別進学者数】(令和7年3月卒業者のみ)

大学(学部) 4,110人 計 4,369人 短期大学(本科) 259人



令和7年3月卒業者のうち、大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,369人を大学・短期大学の専攻分野別にみると、大学では工学系560人(構成比13.6%)、経営商学系が500人(構成比12.2%)、経済学系が411人(10.0%)の順となっている。また、短期大学では、教育学系が72人(27.8%)、経営商学系が58人(22.4%)、芸術学系が31人(12.0%)の順となっている。

【大学(学部)・短期大学(本科)の所在地別進学者数】(令和7年3月卒業者のみ)



- 令和7年3月卒業者のうち、大学(学部)・短期大学(本科)への進学者4,369人を大学・短期大学の所在地別にみると、県内進学者は1,030人(23.6%)、県外進学者は3,339人(76.4%)で、県内への進学率は前年度より1.4ポイント上昇している。
- 県内進学率を大学・短期大学別にみると、大学は20.4%、短期大学は73.7%で、大学の県内進学率は前年度より1.9ポイント上昇している。

(注) 1. 公立、私立の全日制・定時制課程卒業生の進学状況である。

2. 所在地別の「京阪神」とは、京都府・大阪府・兵庫県、「東京及びその周辺」とは、東京都・千葉県・茨城県・埼玉県・神奈川県をいう。

資料：香川県教育委員会「高等学校卒業後の進学状況調査」